



豊かな自然をつなぐ ～奄美・沖縄世界自然遺産登録記念シンポジウム～

7月7日(木)午後1時20分～ 東京・築地 浜離宮朝日ホール 小ホール
特別対談 山極壽一(前京都大学総長) イルカ(シンガーソングライター)

パネル討論

中静透 森林研究・整備機構理事長 海津ゆりえ 文教大教授
末吉竹二郎 世界自然保護基金ジャパン会長

主催 朝日新聞社 共催 鹿児島放送 琉球朝日放送 沖縄タイムス社
特別協賛 稲盛財団 イオン環境財団 協力 日本航空
後援 環境省 鹿児島県 沖縄県 鹿児島大学 琉球大学
日本自然保護協会 世界自然保護基金ジャパン

参加お申込み先 <https://ciy.digital.asahi.com/ciy/11008018>
(締め切り 6月23日(木)午後5時)



シンポジウムの映像は7月20日(水)正午からインターネット上でご覧になれます
お問い合わせ先 世界自然遺産シンポジウム運営事務局
amamiokinawa@jmcom.co.jp

シンポジウム関連イベント

■写真展

「豊かな自然をつなぐ 奄美・沖縄世界自然遺産登録記念写真展」

世界自然遺産に登録されてまもなく1年を迎える
「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」。
奄美・沖縄の地元写真家が捉えたヤンバルクイナやアマミノクロウサギといった
動植物の写真をパネル展示します。

6月17日(金)～6月26日(日)

イオンモール鹿児島(鹿児島市東開町) 空の広場(1階専門店街)



湊 和雄(みなと かずお)

1959年、東京生まれ。動物写真家。
78年琉球大学入学に伴い沖縄に渡る。
日本自然科学写真協会SSP副会長、
日本写真家協会JPS会員。



常田 守(つねだ まもる)

1953年、奄美市名瀬生まれ。自然写真家。
少年のころから奄美大島の野、山、海を相手に
遊び回っていた。
環境省自然公園指導員、奄美自然環境研究会会長。

■オンライン対談

「世界遺産を撮る 写真家が見つめた沖縄・奄美の1年」

奄美・沖縄それぞれの自然を見つめ続けてきた写真家2人が
オンラインでトークセッション。
撮り続けてきたから分かる登録地の魅力や、この1年間で感じる変化、
そして生き物たちに迫っている危機について1時間に渡り語り合いました。
おふたりのトークに現地の美しい写真と映像を交えて
動画コンテンツとして配信します。

7月1日(金)から

KKB動画アプリ「KAPLI」とyoutube(KKBチャンネル)で配信予定



KAPLI のダウンロードはこちら
←Google Play App Store→



■特別番組放送

KKB鹿児島放送ではシンポジウムの模様や
登録地の貴重な映像をまとめ、8月に放送予定です